

戦跡紹介

御津八幡宮の焼けた楠



1945(昭和20)年3月14日未明、数次の焼夷弾攻撃による西方・南方からの炎は東へと燃え広がり、今アメリカ村と呼ばれている地域をなめ尽くして御堂筋へと向かっていきました。御津八幡宮もまた社殿もども全焼、境内にあった楠もこのときの炎のために焼け焦げたのです。最近、中身が朽ちて往來の危険になったことから、地面から1メートルほどを残して切られましたが、裏側などに残る焦げ跡は戦争の爪痕を今に伝えています。

ピースおおさか友の会 会員募集のご案内

戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝え、「平和の首都」大阪の実現をめざす『ピースおおさか友の会』会員を募集しています。

Table with membership details including benefits, fees, and application methods.

ピースメッセージ

ピースおおさかに来られた方から寄せられたご意見・ご感想の一部をご紹介します。

- List of messages from visitors, including comments on the museum's atmosphere and the significance of the exhibits.

- List of services provided by the museum, such as group viewings, audio-visual materials, and loan services.

寄贈品紹介

●陸軍の軽鉄条銃

大阪陸軍造兵廠は1945(昭和20)年8月14日昼の猛爆撃により壊滅しました。寄贈者 真鍋正志さんの父である繁男さん(1920年生まれ)は造兵廠で働いて... (Size: Total length 480mm, Barrel length 230mm, Width 28mm)



ピースおおさか開館20周年記念事業

『鳥(イメージ・キャラクター)』の愛称が決定!

ピースおおさかには開館以来、イメージキャラクターの「鳥」が活躍していたのですが、実は名前も愛称もなかったのです。そこで開館20周年を記念して、愛称を募集しますと、北は北海道、南は沖縄まで、日本全国から2,428点の作品が寄せられました。その中から厳正な選考の結果、千葉県にお住まいの 平賀陸太さま他からいただいた「ピースバード」という愛称に決定いたしました。

Winner announcement for the mascot name contest, featuring the 'Peace Bird' character and a list of winners.

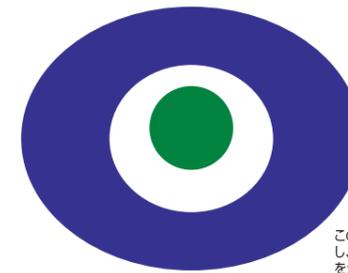
資料寄贈者 2011.4.1~2012.3.31 (敬称略)

Table listing donors and their contributions, categorized by organization and individual.

資料収集にご協力ください

ピースおおさかでは、戦争と平和に関する資料及び資料に関する情報を収集し、調査・研究に役立て、後世に伝えていくため大切に保存しています。この意義をご理解いただき、資料収集にご協力くださいますようお願いいたします。

Contact information for inquiries: Peace Osaka, Tel: 540-0002, Fax: 06-6943-6080.



ピースおおさか OSAKA INTERNATIONAL PERCE CENTER

2012(平成24) 12/25 No.43

編集・発行/財団法人 大阪国際平和センター 〒540-0002 大阪市中央区大阪城2番1号 TEL.06(6947)7208 FAX.06(6943)6080 ホームページ http://www.peace-osaka.or.jp

東日本大震災復興支援にご協力ありがとうございました

ピースおおさかでは、平和という概念は、戦争の無い状態だけをいうのではなく、環境破壊や飢餓や病苦などのほか、今回の大震災のように人々の平和な暮らしを脅かす状態は平和ではないと考え、東日本大震災の復興支援に取り組んできました。既に報告させていただいておりますように、ピースおおさか号による緊急支援物資の運搬と歌での支援・激励活動を大震災発生後ほどなく始め、予想もしなかった歓迎と感謝の気持ち素直に表され、東北の方々の力強さと人間的温かさを感じました。その時のことを思うにつけ、この活動には継続性が大事であることを改めて思い知らされた次第です。

その後の取り組み状況をご報告させていただくとともに、これからも息長く支援を続けてまいりますので、今後とも皆様方のご協力をよろしくお願いたします。

●東日本大震災復興支援事業「平和の歌声 カラオケ道場」を毎月開催、集まった義援金等約130万円を復興支援にお届けしました!

ピースおおさかの理事でもあるもず唱平さん、友の会会員の高橋樺子さんのほか、作曲家の三山敏さん、作詞家の荒木とよひささんのほか多彩なゲスト歌手のボランティア出演で、毎月「東日本大震災復興支援事業 平和の歌声 カラオケ道場」を開催しました。約2,500人(毎月ほぼ満員)の方々に参加していただき、939,126円の義援金が集まり、下記の「がんばれ援歌の音楽著作権料(印税)360,120円」とあわせ、合計1,299,246円を復興支援義援金として、社会福祉法人大阪府共同募金会を通じて被災地にお届けしました。



●復興支援ソング「がんばれ援歌」で支援の輪が広がる!

復興支援ソング「がんばれ援歌」の作者である、作詞家の「荒木とよひささん」「もず唱平さん」、作曲家の「岡 千秋さん」「三山 敏さん」が、その音楽著作権(印税)を全額ピースおおさかに譲渡していただき、約360,120円を東日本復興支援にお届けしました。今後とも息の長い復興支援のため「がんばれ援歌」をよろしくお願いたします。(再掲)

●和歌山県にも義援金をお届けしました!

集まった義援金の中から、昨年台風の被害が特に大きかった和歌山県に200,000円を義援金としてお届けしました。お届けした日には、仁坂知事自らが出席され、大阪からの温かいご支援に感謝の意を述べられ、新聞などにも大きく取り上げられました。(再掲)

●福島・宮城へ復興支援に行ってきました!

作詞家のもず唱平さん、歌手の成世昌平さん、高橋樺子さん、作曲家の三山敏さんらとともにこれまで、地元の復興祭などにボランティア参加し復興支援に努めました。また仮設住宅等を回り、「がんばれ援歌」などで心の復興支援などにも努めました。皆さん、「元気が出たよ」と喜んでいただきました。

開催予定

「ピースおおさか収藏品展Ⅲ」

開催予定

期間: 2013(平成25)年 1月15日(火)~3月31日(日)

展示事業

ピースおおさか2011(平成23)年度の事業報告

4月より3月までの主な事業の様子を報告します

企画事業

収蔵品展

「焦土大阪Ⅱ～絵で見る大空襲」

期間：2011(平成23)年 3月10日(木)～7月10日(日) 参加者：20,598人



ピースおおさかでは開館以来、大阪大空襲の被災状況や被災後の焼け跡などを克明に記録した絵画の収集に努め、小はハガキの大きさから大は人の背丈までの作品を収蔵しています。それらは未曾有の戦災を後世に伝えたい、との気持ちを込めて描かれたものであることはいまでもありません。

それゆえ、この収蔵品展は、視覚的に大阪大空襲の全貌を明らかにするだけでなく、空襲体験の継承の観点からも、戦争と平和について考えるひとつの機会とするものでした。

会期中の来館者の多くは、絵画がもっている訴える力に驚き、特に矢野 博さん作の5メートルにも及ぶパノラマ状の「大阪大空襲体験画」には目を見張っていました。

特別展「沖縄戦～住民を巻きこんだ戦い～」

期間：2011(平成23)年 7月26日(火)～12月25日(日) 参加者：39,549人

華々しい勝利で始まった太平洋戦争は、1943(昭和18)年初頭のガダルカナルからの撤退以降、日本軍の前線は後退一方となっていきました。日本国民にとって、遠い海のむこうにあった戦争が、だんだん日本本土に近づいてきたのです。そして、ついに戦火は沖縄におよび、女性や老人、子どもといった弱者たちの戦禍の中の姿に、戦争の真の姿を見ることになりました。

約10万人の兵士たちの死者と、同数か、それ以上といわれる民間人の死者を出した、史上まれにみる激戦であった「沖縄戦」。この特別展では、そのさまざまな側面を時系列で描くことにより、「沖縄戦」の概要を知り、今一度、戦争の悲惨さと平和の尊さについて思いをいたす、ひとつの機会とするため開催しました。

また、この特別展の制作にあたっては、日本平和博物館会議の相互協力の一環として、特に、沖縄県平和祈念資料館、ひめゆり平和祈念資料館から多大なご協力を得ました。ここに記して衷心より御礼申し上げます。



「ピースおおさか収蔵品展」

期間：2012(平成24)年 1月15日(日)～7月17日(火) 参加者：29,799人



ピースおおさかは2011(平成23)年9月17日に開館20周年を迎えました。前身である「大阪府平和祈念戦争資料室」の10年を含め、30年の間に府民・市民より寄贈された数多くの資料を収蔵しています。

それらの収蔵品は、いわば“物言わぬ語り部”。しかし黙っていても、それぞれに刻まれた歴史の力は人々の心に響きます。この収蔵品展では、昭和初期の激動の時代から、大戦末期の空襲にいたるまでの“モノ語り”について展示しました。

戦前のネオン輝く「大大阪」を証明する映像や写真と、空襲で全くの廃墟となった大阪を写した写真との対比に、来館者は一様に驚きの声を上げていました。

16ミリ映画・ビデオ・写真パネルの貸出 地域や学校での平和学習に、16ミリ映画フィルムやビデオ・写真パネルをご利用ください。無料で8日間利用できます。

終戦の日平和祈念事業・開館20周年記念事業

(1)「ノーモア 広島・長崎」

日時：2011(平成23)年 8月6日(土) 午後1時30分～4時 ナビゲーター：福山 琢磨(新風書房社長)

第1部 「被爆体験者の証言と朗読」

第2部 「被爆苗木の植樹式」



参加者：114人

(2)「学童疎開～少国民と今の子どもたち」

日時：2011(平成23)年 8月14日(日) 午前10時～4時

第1部 映画「ボクちゃんの戦場」

第2部 映画「映像80 ボクちゃんの戦場」 解説：奥田 継夫

第3部 シンポジウム ナビゲーター：赤塚 康雄 参加者：183人



(3)「キャンドルナイトピースコンサート」

日時：2011(平成23)年 8月14日(日) 午後6時30分～9時

第4部 おしゃべりシャンソン(今里 哲)

第5部 キャンドルナイト(刻の庭) 参加者：111人



開戦の日平和祈念事業・開館20周年記念事業

「講演会と歌で検証する戦争と平和」

日時：2011(平成23)年 12月4日(日) 午後1時30分～4時

第1部 講演「戦時下の歌の検証」

講師：もず 唱平(ピースおおさか理事)

第2部 歌「歌による女の昭和史」

(歌)高橋 樺子(ギター)池田 定男 (ピアノ)田中 裕子



参加者：203人

大阪大空襲平和祈念事業・開館20周年記念事業

「大阪大空襲 決して忘れない～体験を語り、そして語り継ぐ」

日時：2012(平成24)年 3月4日(日) 午後1時30分～4時

第1部 講演「11枚の大阪空襲写真」

講師：小田 康徳(大阪電気通信大学教授)

第2部 「空襲体験の証言と語り継ぎ部」

矢野 宏、伊賀 孝子、久保 三也子 関西大学学生



参加者：201人

東日本大震災被災者支援事業

「ピースおおさか号」(義援物資と被災者支援)

日時：2011(平成23)年 4月18日(月)～4月19日(火)

ミニステージ(成世 昌平、高橋 樺子)

義援物資：みかん(2トン)、バナナ(1トン)、ペットボトル水(1万本)、はちみつキャンディ(2万個)ほか



ピースおおさかのいろんな形の屋根 平和とは、多様なものが相互に認めあって同時に存在し得る世界であることを表現しています。

「平和の歌声 カラオケ道場」

日時：2011(平成23)年 4月30日(土)

～2012(平成24)年 3月24日(土)

(毎月の最終土曜日)午後1時30分～4時 道場主：もず 唱平 師範代：高橋 樺子 など ゲスト審査員(三山 敏さん、荒木 とよひささん ほか) ゲスト歌手(成世 昌平さん ほか14人) 参加者：2,465人(12回)



上映会「エクレール～お菓子放浪記～」

日時：2012(平成24)年 3月11日(日)

①10:00～11:45 ②14:00～15:45

※①は被災者優先枠、②はどなたでも

参加者(カッコ内は震災避難者)

①75人(3人) ②236人(1人)

※パネル展示「エクレール～お菓子放浪記～」



日時：2012(平成24)年 3月1日(木)～3月11日(日)

「教員のための平和学習講座」

日時：2011(平成23)年 8月4日(木) 午前10時～4時

講義とフィールドワーク(ピースおおさかの館内及び大阪城周辺の戦跡)

講師：常本 一(当センター専門職員)

参加者：17人(大学1、高校2、中学4、小学8、支援2)

戦跡ウォーク

日時：毎月第2日曜日 講師：常本 一(当センター専門職員) 館内(A・B・C展示室)と大阪城周辺に残る戦跡をめぐる3コース(中回り・東回り・西回り) 参加者：204人(8回、8・9・12・3月は平和祈念事業)

ウィークエンド・シネマ

参加者：1,877人(毎週土曜 午後2時～ 35回上映)

親子まつり

春休み 3月22日～4月8日(11回)(午後2時～)

動物特集(映画「猫は生きている」ほか2作品) 参加者：35人(11回)

夏休み 8月(火～金)(午後2時～)

アニメと「世界ウルルン滞在記」紙芝居 参加者：297人(15回)

冬休み 12月～1月(午後2時～)

「ぼくは孫悟空(映画)」・「はだしのゲン(紙芝居)」 参加者：68人(6回)

「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」

政府拉致問題対策本部・大阪府、府内全市町村主催 ピースおおさか協力

・政府報告会 12月18日(日)午後1:30～3:15

& ・政府の取り組み報告

映画会 ・映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」 参加者：136人

12月18日(日)午前10:00～12:10

①「めぐみー引き裂かれた家族の30年」 参加者：133人

②アニメ「めぐみ」 参加者：91人

・パネル展示 12月10日～18日(講堂前)

平和紙芝居

・第1土曜日(13:00～13:20) ・第2木曜日(10:00～10:20)

・第3金曜日(13:30～13:50) 参加者：1,350人(36回)

その他の事業 ・大阪あきない祭り ・和泉市商工まつり

・アクティブシニアフェア